



2019年7月26日  
株式会社 ZMP

## ZMP World 2019

# サービスロボット開発企業向けテスト支援サービス 「ロボットテストプロフェッショナル」の発表

### -ZMP とデジタルハーツホールディングスの合併会社 ZEG における テストノウハウを生かした新サービス-

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、2019年7月23日(火)から26日(金)までベルサール飯田橋ファーストにて開催する ZMP World 2019 にて、株式会社デジタルハーツホールディングス(東京都新宿区、代表取締役社長 CEO:玉塚 元一、以下デジタルハーツホールディングス)および株式会社 ZEG(東京都文京区、代表取締役:龍 健太郎、以下 ZEG)とともに、ZEG の新しいテストサービスとして「ロボットテストプロフェッショナル」の発表をいたします。

## ZMP World 2019



『R&Dから量産化へ -ZMPが起こすロボリューション-』

ZMP とデジタルハーツホールディングスは、2015年に合併会社、株式会社 ZEG を設立して以来、主に自動車業界向けに、実走行時の車両・センサーデータの取得を行う ZMP のデータロガーシステムを活用した、公道及びテストコースにおける走行テスト・データ収集サービス RoboTest®を提供してまいりました。この中で ZEG は、ZMP がロボティクスや自動運転の技術開発で培ってきた技術と、デジタルハーツが長年強みとしてきたテストに関する高度なノウハウや人員確保・マネジメント力を集約し、自動車関連の多くのお客様の研究開発を支えながら、様々なテストに関する経験やノウハウを積み上げてまいりました。さらに昨今は、ZMP の開発した無人宅配ロボット CarriRo® Deli の実証実験のオペレーションを実施するなど、自動車分野からロボット開発の分野へ拡大をしております。

昨今、サービスロボット関連のベンチャー投資や政府による開発助成金が盛んになる一方で、ロボットの社会実装にむけたテストノウハウや体制を研究機関やベンチャー企業で整えるのは難しいという現状があります。

これらの課題に対して、これまで ZMP、デジタルハーツホールディングスおよび ZEG が自動車やロボティクス開発にむけて培ったノウハウを生かしたソリューションとして、三社共同での新たなテストサービスとして「ロボットテストプロフェッショナル」を発表いたします。

「ロボットテストプロフェッショナル」では、サービスロボットの開発プロセスとして原理検証の初期フェーズから、試作機を活用した大規模な実証実験など幅広いフェーズを対象とし、サービスロボット単体の試験だけでなく、社会実装にむけたユーザーや管理者のアプリケーションのテスト、また実用化には欠かせないセキュリティのテストなど、テスト実施計画立案からテストの項目設計、そしてテスト人員のオペレーションマネジメントまで実施する、サービスロボット向けにテストのトータルソリューションとして提供を開始いたします。

本サービスに関しては、2019年7月26日(金)に ZMP World 2019 にて発表をいたします。発表では、ZEG のサービスを構成する ZMP およびデジタルハーツホールディングスのそれぞれの強み、そして新サービスの概要をご紹介しますほか、本サービスの提供先の一つとして連携していくハードウェアに特化したアクセラレーションプログラム「HAX Tokyo」についてもご紹介いたします。

#### ■株式会社 ZEG

2015年1月に ZMP とデジタルハーツホールディングスの合併会社(出資比率 ZMP51%、デジタルハーツホールディングス 49%)として設立され、主に自動車や自動車部品の開発企業向けに実際の走行時の車両データを取得するための計画立案、やテスト実



施の運用を行う。昨今では、自動運転実証実験のシステムオペレーション、ドローン測量のオペレーションなどに業容を拡大している。

#### ■株式会社デジタルハーツホールディングス

ソフトウェアの不具合を検出するデバッグ・システムテストサービスを中心に事業を展開しており、ゲームソフトやスマートフォンアプリ、業務システムなど様々なソフトウェアの品質向上を支援している。デジタルハーツは、約 8,000 名の豊富なテスト人材やこれまで蓄積してきたテストノウハウに加え、国内最大規模のソフトウェアテスト技術者資格を有するテストエンジニアの育成を進めるなど、精度の高いテストを効率的かつ柔軟に提供できることを最大の強みとしている。また、デバッグ・システムテストサービスと親和性の高い、システム開発や IT サポート、セキュリティサービスなど、開発から保守・運用まで幅広いサービスを提供することで、顧客企業におけるソフトウェア開発を総合的に支援している。

#### ■HAX Tokyo

HAX は、ロボティクスや IoT などのハードウェアに関連するスタートアップ企業向けに特化したプログラムで、Stage0: 東京、Stage1: 深圳(シンセン)および Stage2: サンフランシスコにおいて実施される。

HAX Tokyo (Stage0: 東京) は、日本のスタートアップ企業を対象に、技術コンセプトやビジネスモデルの確立を目的とした約 3 カ月間の支援プログラムを実施する。

Stage0: 東京を経て、Stage1: 深圳に採択された企業は、深圳においてプロトタイプ製造、デザインや量産化体制の構築に取り組む。Stage2: サンフランシスコに採択された企業は、サンフランシスコにおいて販売開始と米国の有力ベンチャーキャピタルからの資金調達を図るプロセスに進む。

#### ■発表情報

##### Day4: 7月26日(金) 記者発表

- ・11時30分～12時 ZMP、デジタルハーツホールディングス、ZEG による開発支援サービス事業の発表  
株式会社デジタルハーツホールディングス 代表取締役社長 CEO 玉塚 元一  
株式会社 ZMP 代表取締役社長 谷口 恒  
株式会社 ZEG 代表取締役 龍 健太郎 (株式会社 ZMP ロボリユーション事業部長)

#### 【ZMP World 2019 開催概要】

テーマ：『R&D から量産化へ -ZMP が起こすロボリユーション-』

開催日時：2019年7月23日(火)～26日(金) 10:00～18:00

会場：ベルサール飯田橋ファースト (東京都文京区後楽 2-6-1 住友不動産飯田橋ファーストタワー)

特設ページ：<https://www.zmp.co.jp/products/zmpworld2019>

#### 【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ZMP World 2019 事務局 TEL: 03-5802-6901 E-Mail: [info@zmp.co.jp](mailto:info@zmp.co.jp)

#### 【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①RoboCar®&センサーイノベーションは人の移動を担い RoboCar®シリーズと RoboVision®他各種センサー、②CarriRo®クリエイションは、モノの移動を担い物流支援ロボット CarriRo®と宅配ロボット CarriRo® Deli、③IZAC®レボリユーションは、自律移動に関するお客様の事業へ革新をもたらすサービス、④RoboTest®ソリューションは、走行テスト・データ取得および解析サービスを提供いたします。2020 年の人とモノの移動の無人運転化レベル 4 の実現に向け実証実験を重ねています。日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Deli、Robocar® Walk は、量産化へ向けた事業パートナーの募集を開始しております。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。